

大石田町立歴史民俗資料館
日本遺産「山寺と紅花」関連企画展
大石田雛人形展

令和3年2月13日(土)～4月4日(日)

▲庄司家古今雛

▼佐藤家古今雛



▲田中家享保雛

▼二藤部家享保雛



▼太田家享保雛

永尾家古今雛 ▶



表紙 戸田家五人囃子

江戸時代、最上川舟運最大の中継地となった大石田河岸。ここには広範囲から大量の紅花が集荷され、最上川を下って酒田へ、さらに海路大坂や京都、江戸へ運ばれました。一方、上方や江戸からは、最先端の文化や芸術がもたらされます。その流行の文物の中には、絢爛豪華な雛飾りがありました。

大石田には、昔から「お雛見」という風習があります。月おくれの4月3日、旧家では代々伝わる雛人形を飾り、それをご近所や子どもたちが見て回るといいます。「お雛様見せでけらっしゃいっす」とか、「お雛さん見でってけらっしゃい」などとあいさつを交わしながら、雪深い大石田の冬の終わりと、待ちわびた春の訪れを喜びあいました。

本企画展では、町内に古くから伝わる雛人形をはじめ、古典人形や土人形などもあわせて展示いたします。

◎開館時間：午前10時～午後4時30分

◎休館日：月曜日、祝日の翌日

◎入館料：大人 200円(160円)、高校・大学生 150円(120円)、小・中学生 100円(80円)
※()内は20名以上の団体料金

日本遺産「山寺と紅花」Instagram PHOTO キャンペーン企画のお知らせ

みんなで紡ぐ PHOTO TRIP フォトリップ

●キャンペーン概要

日本遺産である「山寺と紅花」をテーマに、地域に根差した39の文化財の写真と思い出を、季節・世代・新旧問わず広く募集するPHOTOキャンペーンを実施します。

投稿いただいた方の中から抽選で9名様に、構成9市町(山形市、寒河江市、天童市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、大石田町、白鷹町)の名産品をプレゼントいたします。

●応募期間

2021年2月8日(月)～3月9日(火) 23:59

〈主催〉

「山寺と紅花」推進協議会

※応募方法など詳細は、下記をご参照ください。

〈日本遺産「山寺と紅花」ポータルサイト〉

<https://yamadera-benibana.jp/>



大石田町立歴史民俗資料館

山形県北村山郡大石田町大字大石田乙37-6

TEL/FAX 0237-35-3440

